



この春入社した  
新人で

俺の直属の  
後輩になった

この子は…

さいすなぎ  
齊須 凧 (24)

後輩も  
巻き込んで  
しまったのは  
申し訳ないな

でも  
とくも  
助かる…



えっ  
やったあ!

食べます  
食べます!

もう夜だし  
何か食うか  
奢るぞ

まあ  
カワイイ  
ところも  
ある



にしても  
この前私に  
教えたところミスる  
なんて先輩も  
割とおっちょこちよい  
ですよ

悪かった  
って

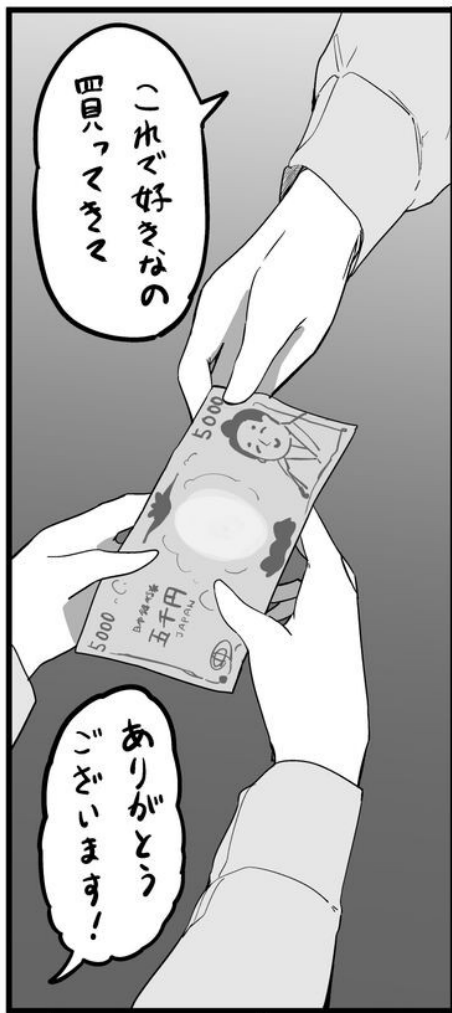
たまに  
生意気

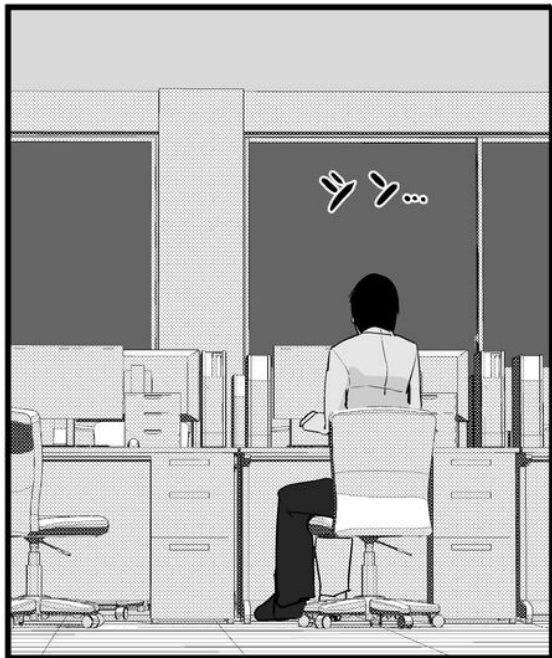


悪いな  
俺のせいで  
さいす  
齊須も残業  
させてしまった

大丈夫  
ですってー二人で進めた方が  
絶対早く  
終わりますから

真面目で  
優しい



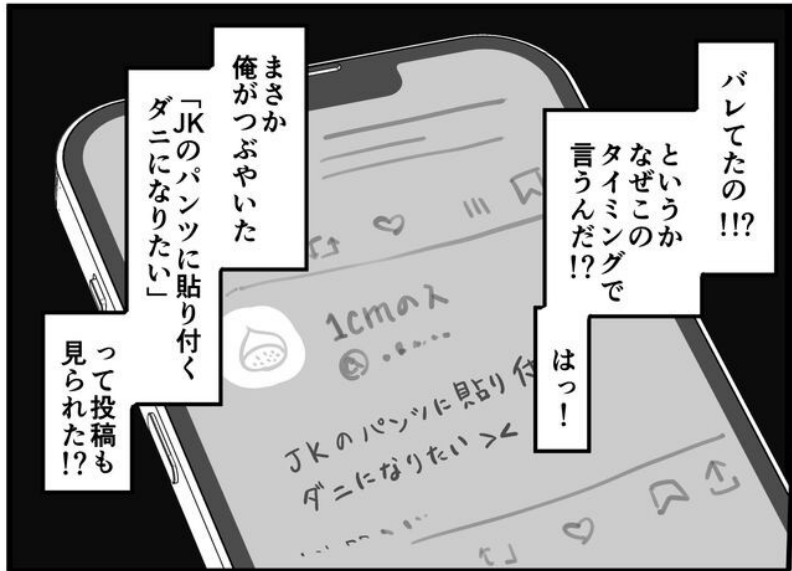


パン...



じゃあ行ってきます

大丈夫ですよ  
別に誰にも  
言いませんので



まさか俺がつぶやいた「JKのパンツに貼り付くダニになりたい」

って投稿も見られた!?

バレてたの!!?  
というかなぜこのタイミングで言うんだ!?

はっ!



カマッ

!!!!



あつあと...  
サイズフェチ界隈の長身女性の人に「ゴミ虫って呼んでくださいっ!」ってリプも見られたってことお!?

まずいまずすぎる...

あんなの他人にバレたら死ぬ! 社会的死!!!

ゴミ虫を呼んでください!



それじゃ  
やりますかー!!

うん…

そうだね…  
仕事片付け  
ないとね…

ブーン



ごちそー  
さまでした!



うーん…

そうじゃ  
なくて…



だから私と…  
シませんか?

その…  
サイズフェチ  
プレイ!

ドキ

ドキ

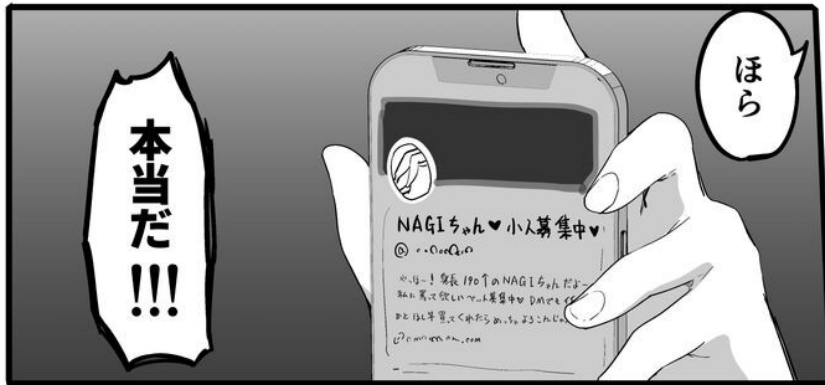
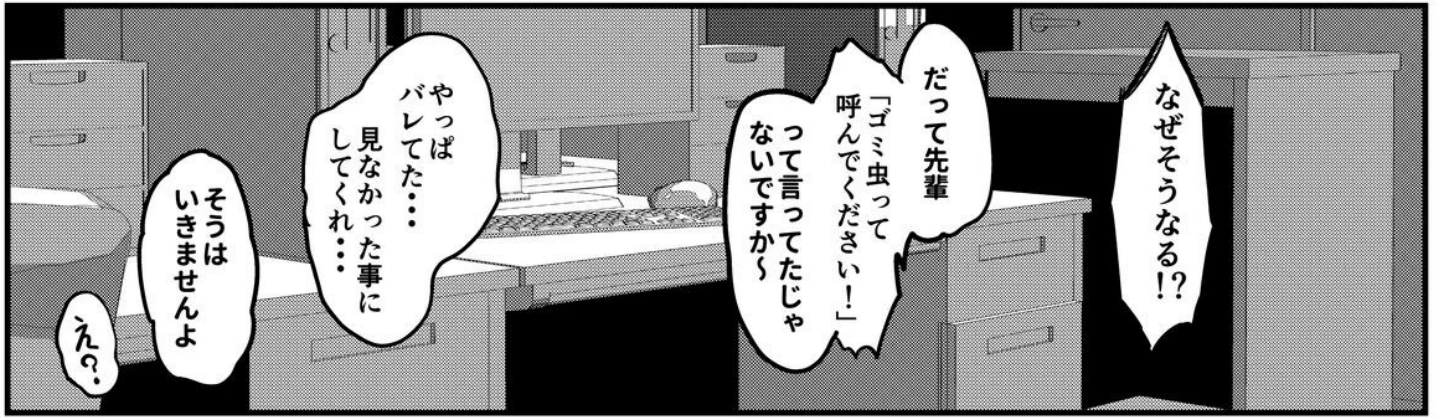


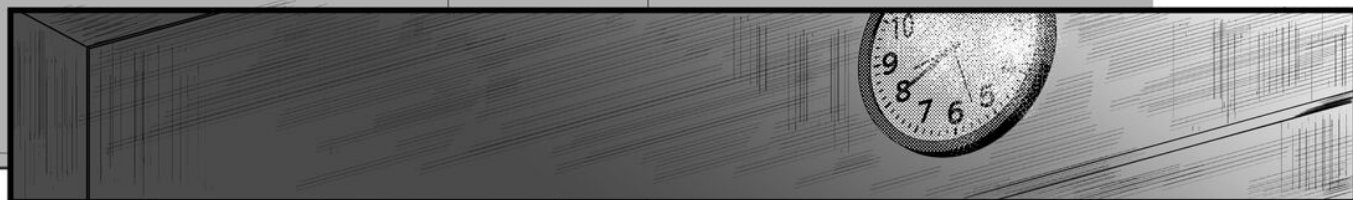
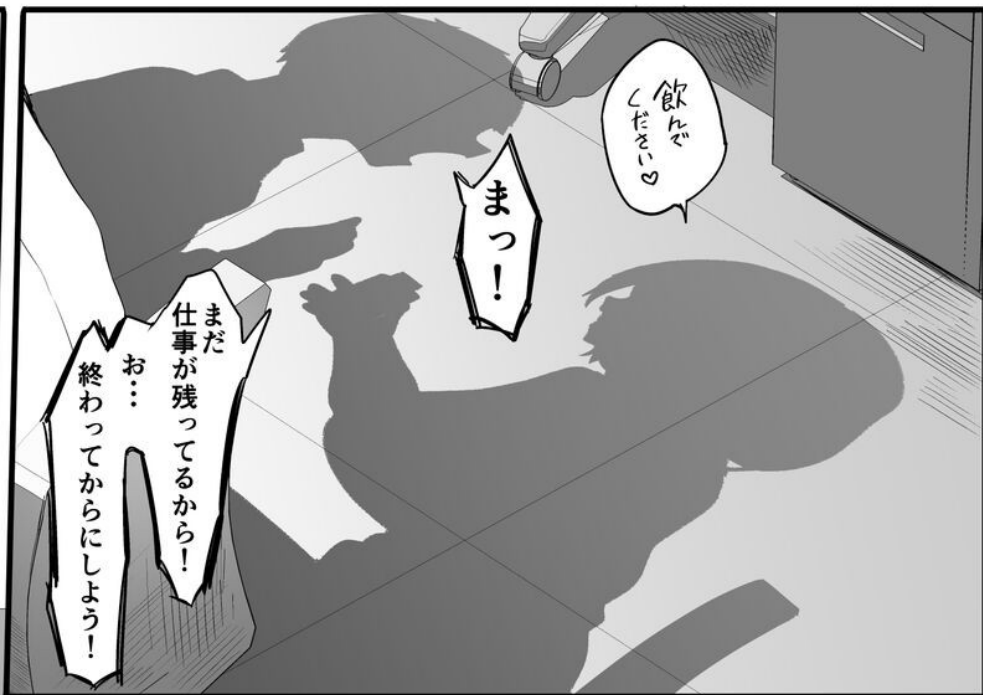
これを飲んだら  
人間の体が  
3センチくらいに  
小さくなっちゃうんです



さっき薬局で  
買ってきたんですよ  
縮小化薬!

え…?





本当に  
やるのか…?

後輩さいすである  
斉須と  
サイズフェチプレイ…



終わりましたか？

！  
お  
おう



あの胸だつて  
俺の何十倍以上の  
質量になつて

それから…



見上げるほど  
高くなつて  
たとえ座つていても  
小さい俺を  
見下ろせる脚



私も今  
すっごいドキドキ  
してゐるんですよ？

ですから…  
ね？

！  
ドキ！



してほしいに  
決まっただらう！！  
(心から)

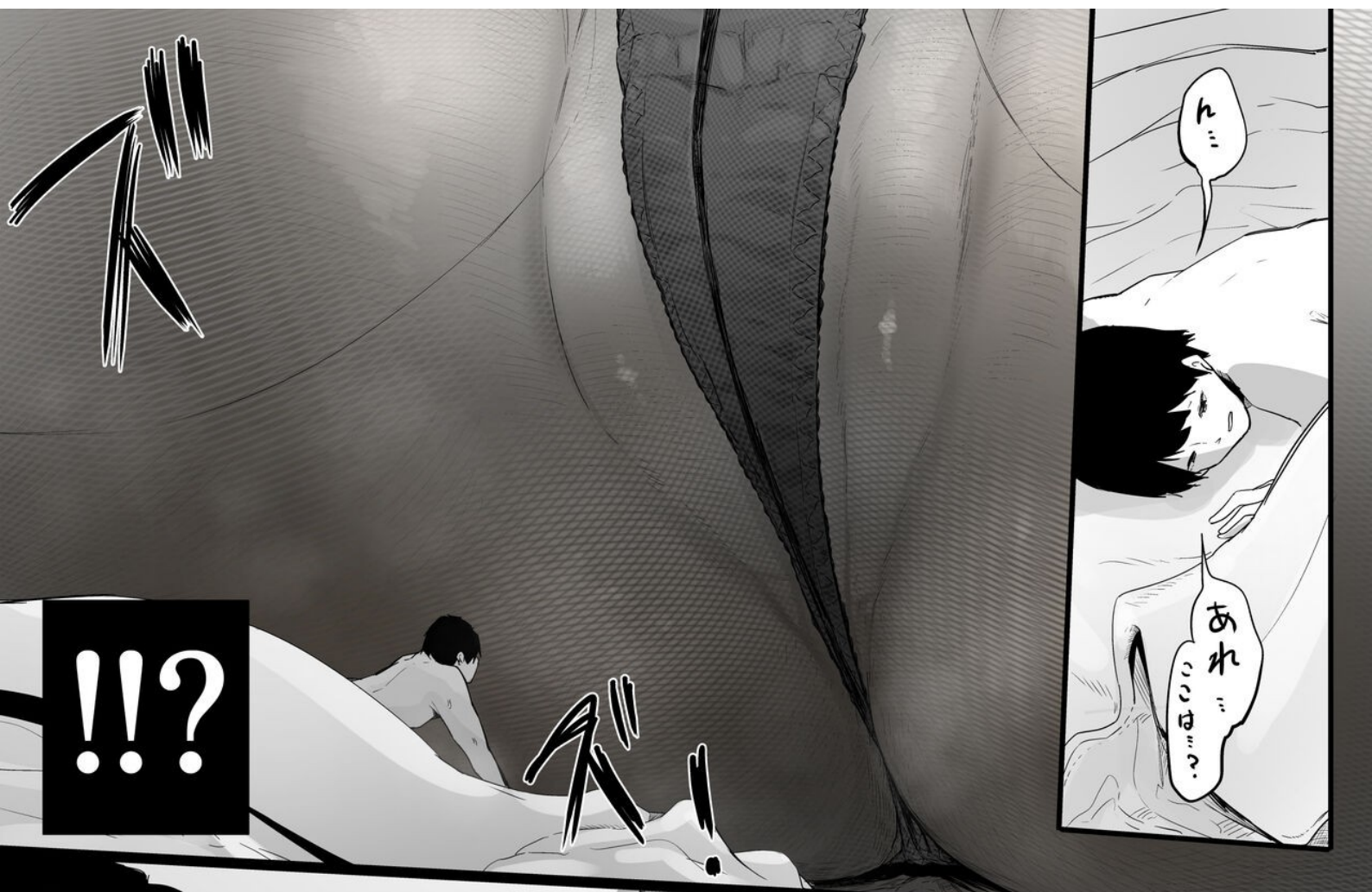


やっぱり  
いきなりすぎ  
でしたよね…

本当はイヤでした？

いや…  
そんなの…





!!!?

クッ  
ッ



ん...

あれ...あれ...  
は...は...は...



せーんぱい♡

な...

さすがに  
小さくなりましたよ?



はあ♡

やっと目が  
覚めましたね



でい...

デカすぎる!!!



チビ♡

先輩...

いえ



そんな  
情けない顔  
しちゃって?

どうしたの?

やる前に  
やっぱり  
タイト脱ぎますね

その方が色々と  
やりやすいので

えっと……

何か喋しゃべってます？

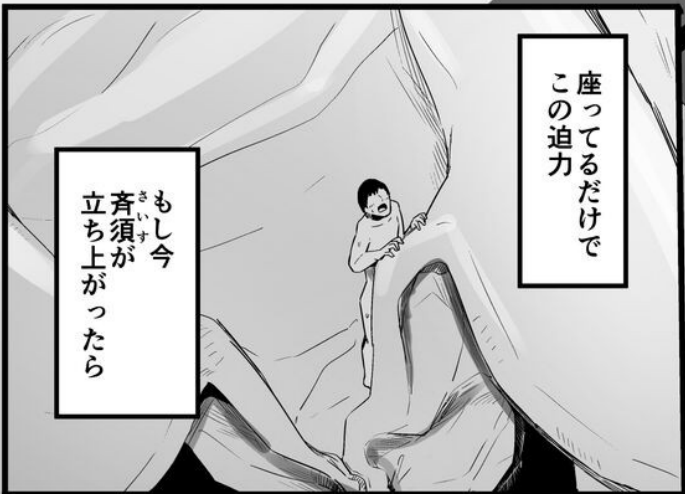
先輩ちっちゃすぎて  
もう何言ってるのか  
わかんないです

小人らしく  
なりましたね



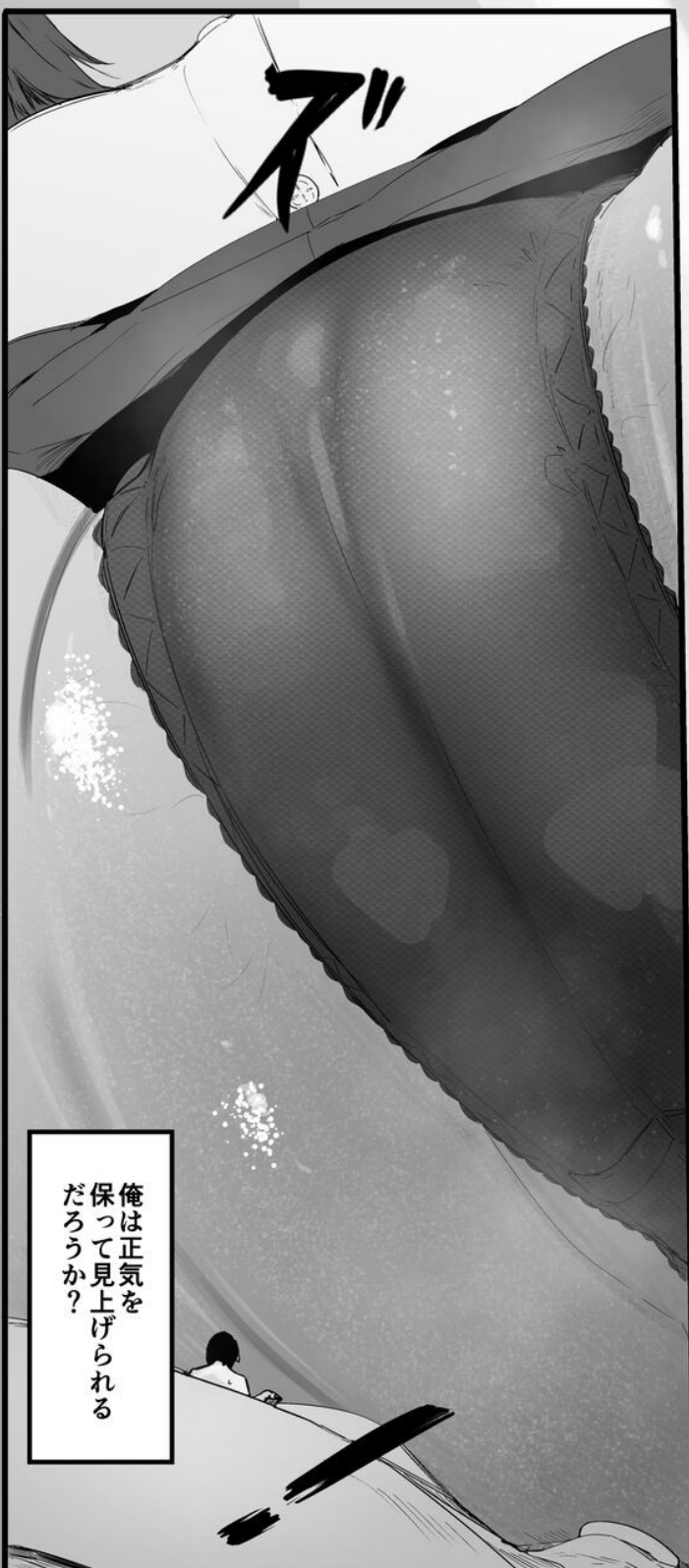
ぬぎ

ぬぎ



座  
つ  
て  
る  
だ  
け  
で  
こ  
の  
迫  
力

も  
し  
今  
さい  
す  
齊  
須  
が  
立  
ち  
上  
が  
っ  
た  
ら



ズッ

俺  
は  
正  
気  
を  
保  
っ  
て  
見  
上  
げ  
ら  
れ  
る  
だ  
ら  
う  
か



…  
こ  
の  
巨  
体  
が  
本  
当  
に  
さい  
す  
齊  
須  
…  
?



いつまでシャツに  
隠れてるんですか？  
早く出てきて  
くださいよ

！

でっ  
でも…  
俺ハダカ…

今さら  
そんな事  
気にして  
るんですか？

おはは



お  
おっ



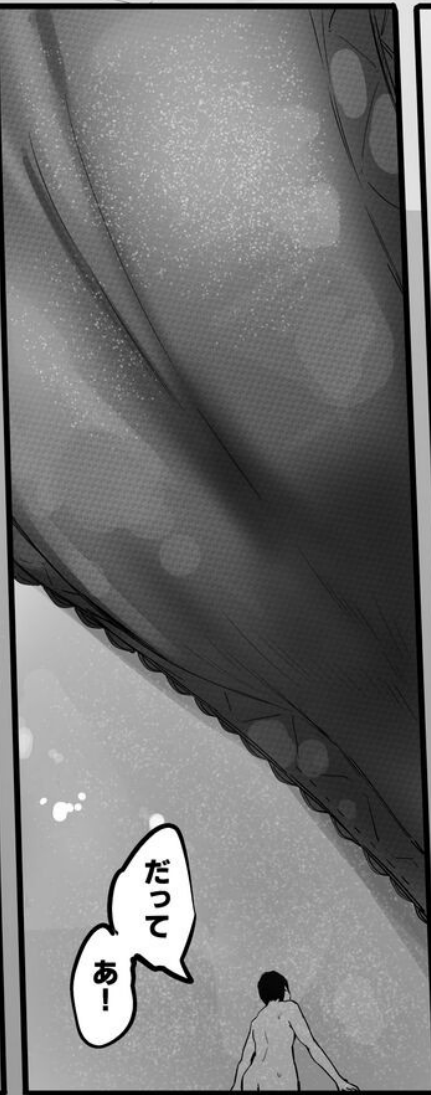
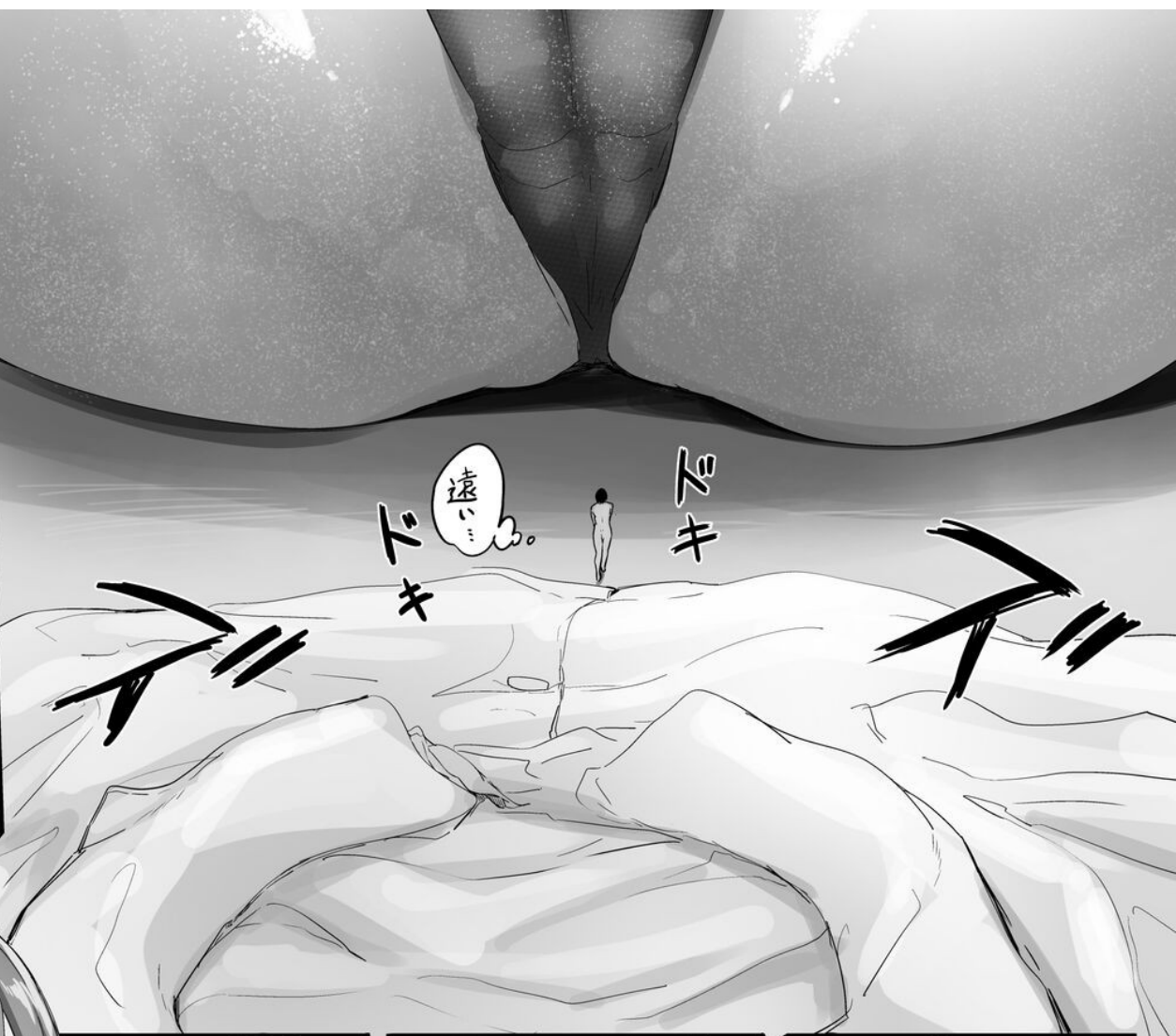
ド  
キ

あ  
っ



先輩の  
したかったコト  
していいんですよ？

こ  
っ



齊須<sup>さいす</sup>の顔を  
見る事ができない……

圧倒的すぎる  
体格の差が  
こんな風か  
現れるのか

……  
齊須<sup>さいす</sup>に  
見られてないなら

こんな理想の  
シチュエーション……

我慢……  
できない！

すげえ

全力で抱きついて  
も  
びくともしない

とても女性のもの  
とは思えない  
巨大すぎる尻肉と  
強靱な下着の繊維

甘酸っぱい  
汗の香りで  
これが齊須<sup>さいす</sup>だと  
認識させられる

ああ……

夢のようだ……！

三ノ

キ  
コ



そこ  
私のお尻っていうか  
「腰」

尻尻尻尻尻

それなのに  
興奮して  
シコシコしてる  
のかな

そっか  
3センチってもう  
お尻の穴にも  
届かないんだ♡

先輩弱すぎ

カワイイ♡

ズン



はぁ

怖い...  
けど

はぁ



ギシッ

はぁ

ギシッ

齊須が  
少しでも腰を  
ずらしたら  
危険な場所



ギシッ  
ニシ

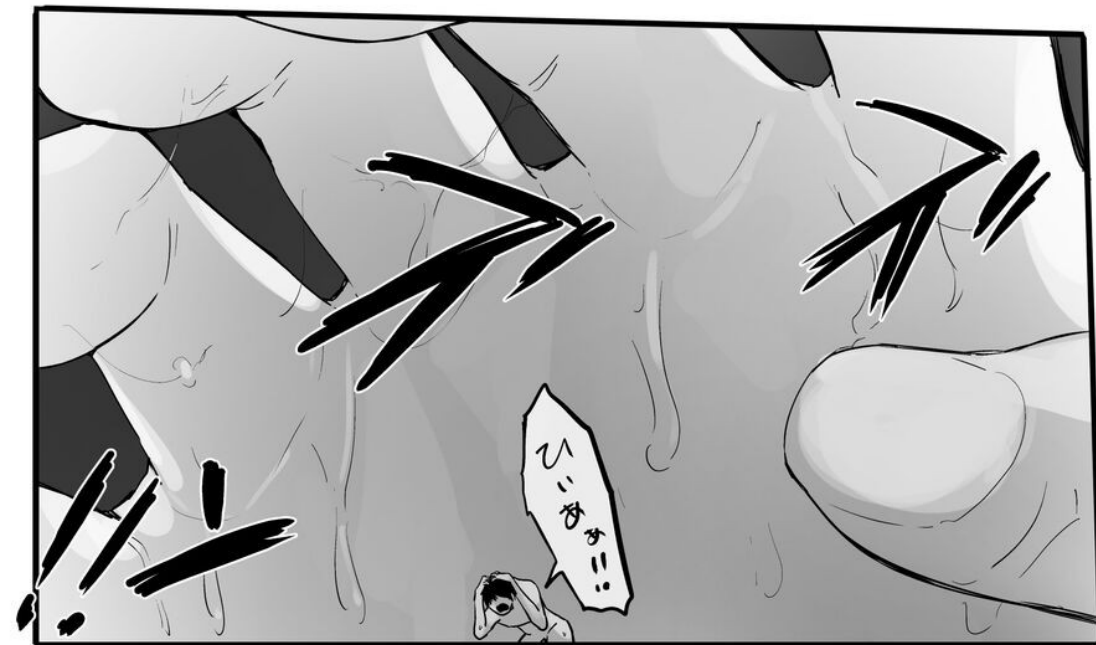
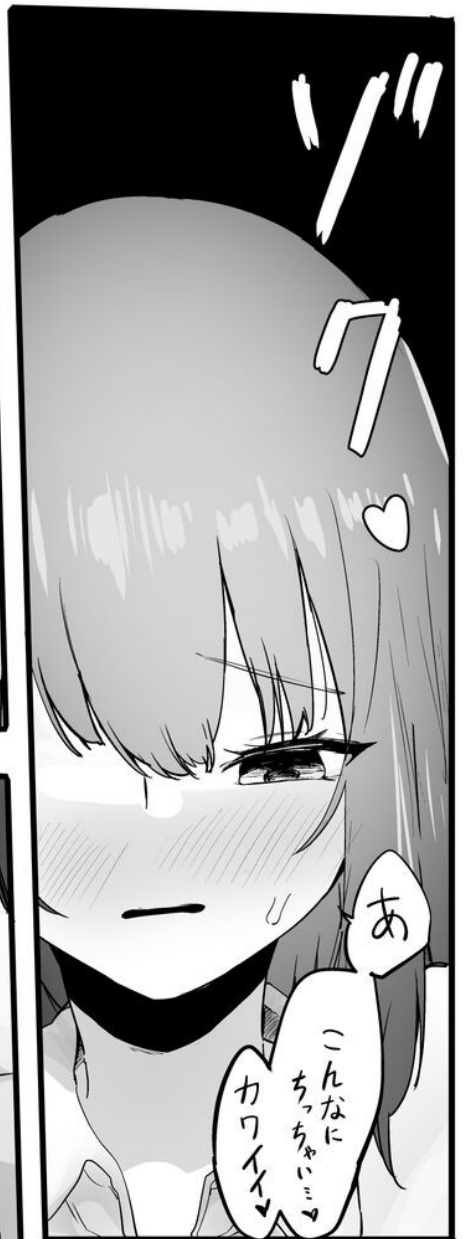
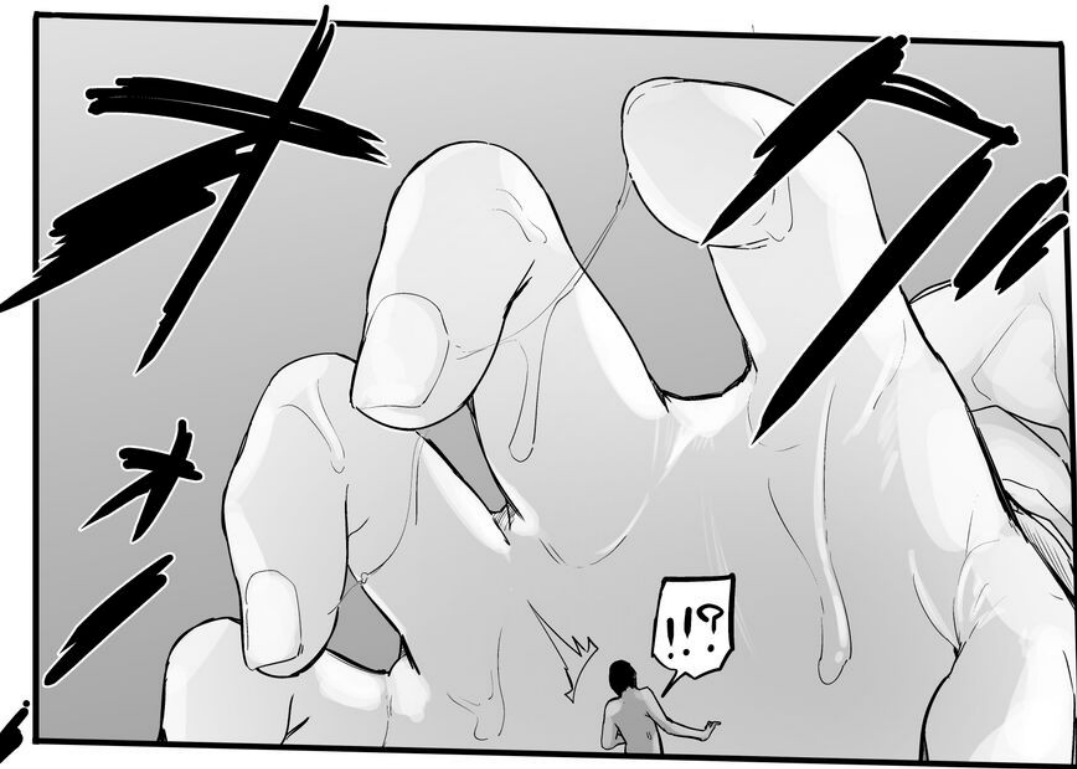
なんだ  
!!!?

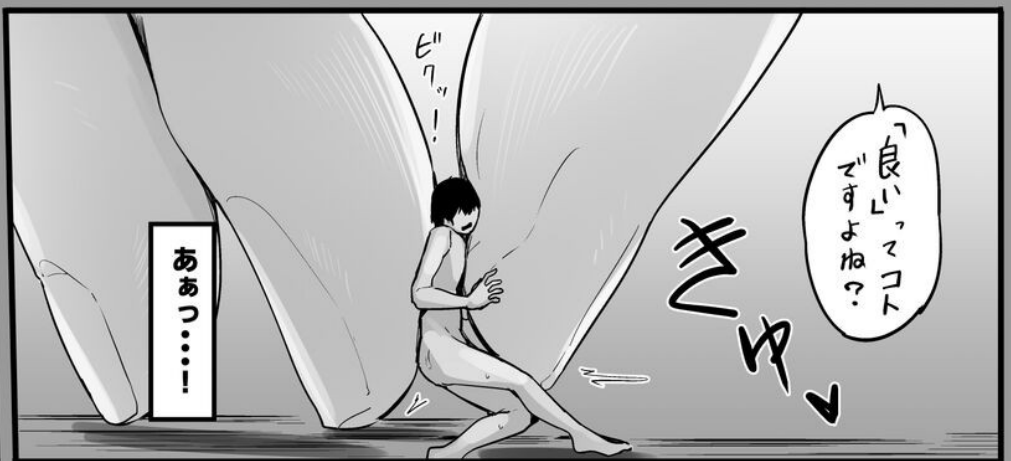
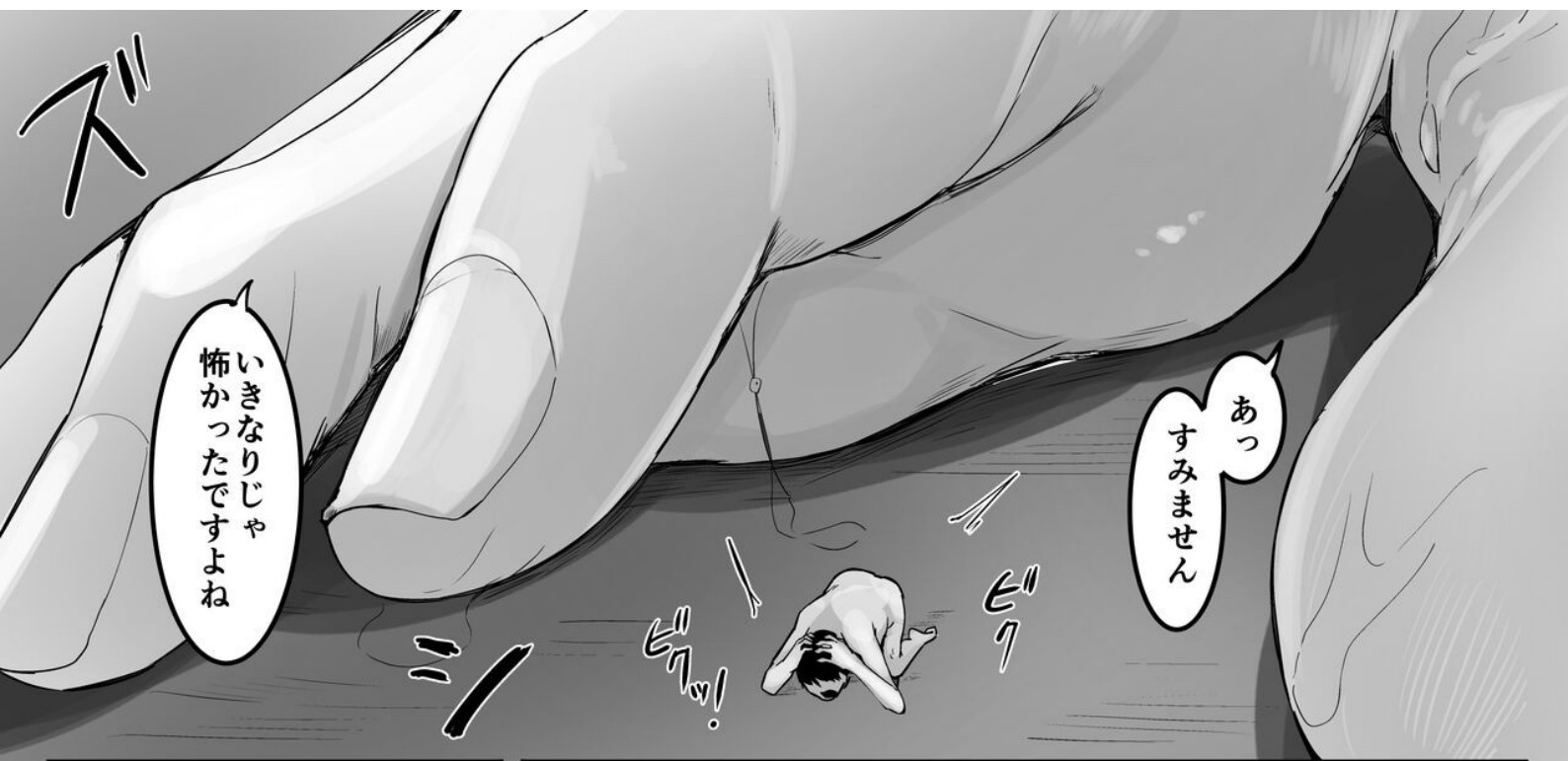
齊須が  
オナニーし始めたのか!?

!!!

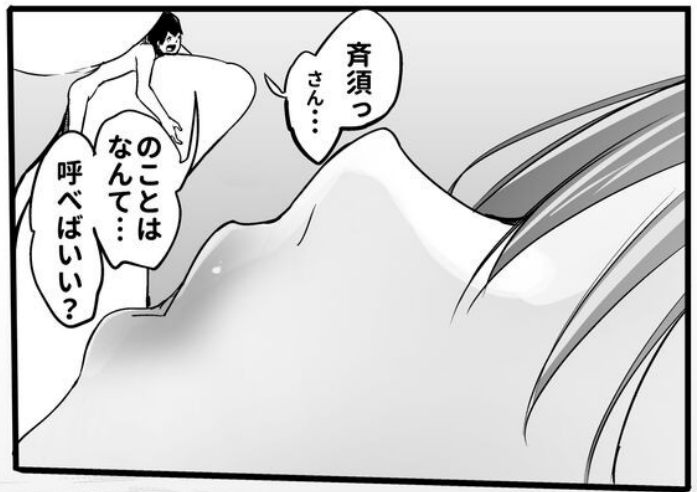
女性の自慰行為で  
危険に晒さらされている  
この状況に凄く興奮する！

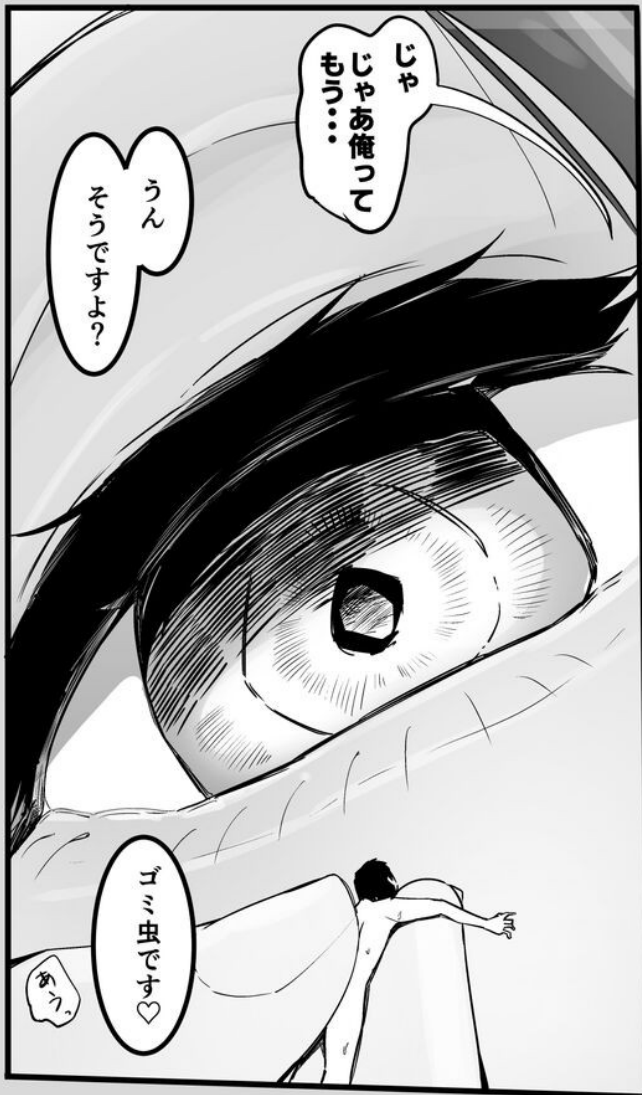


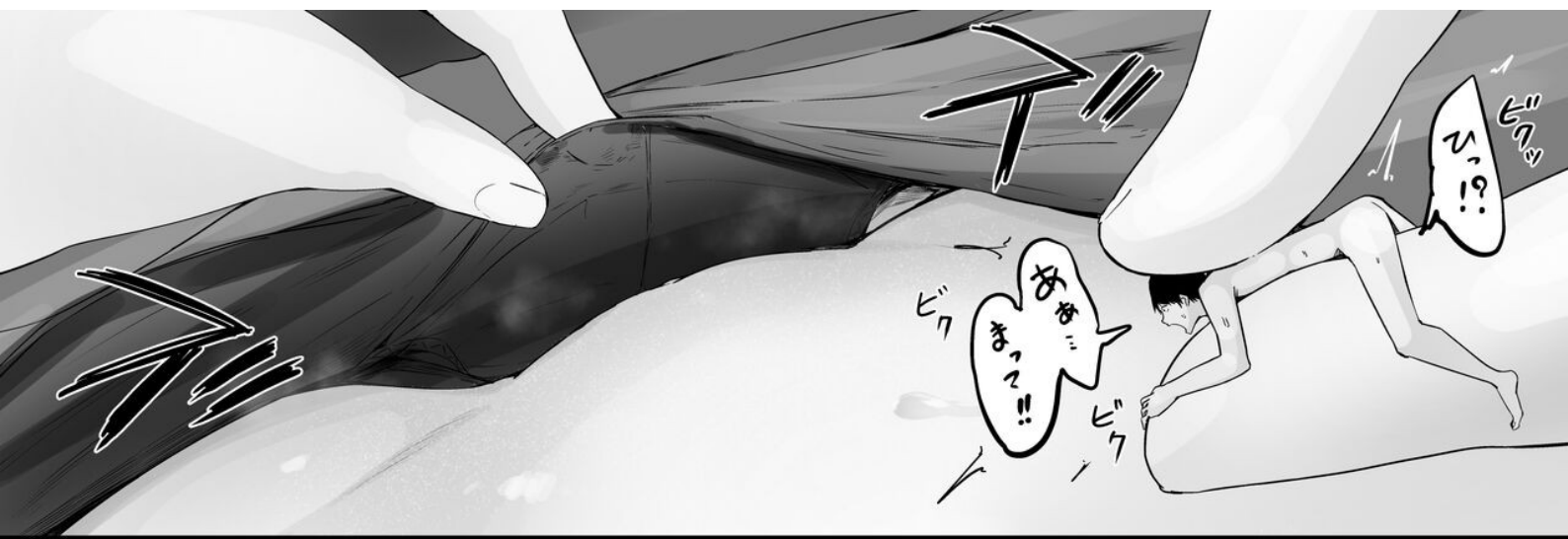






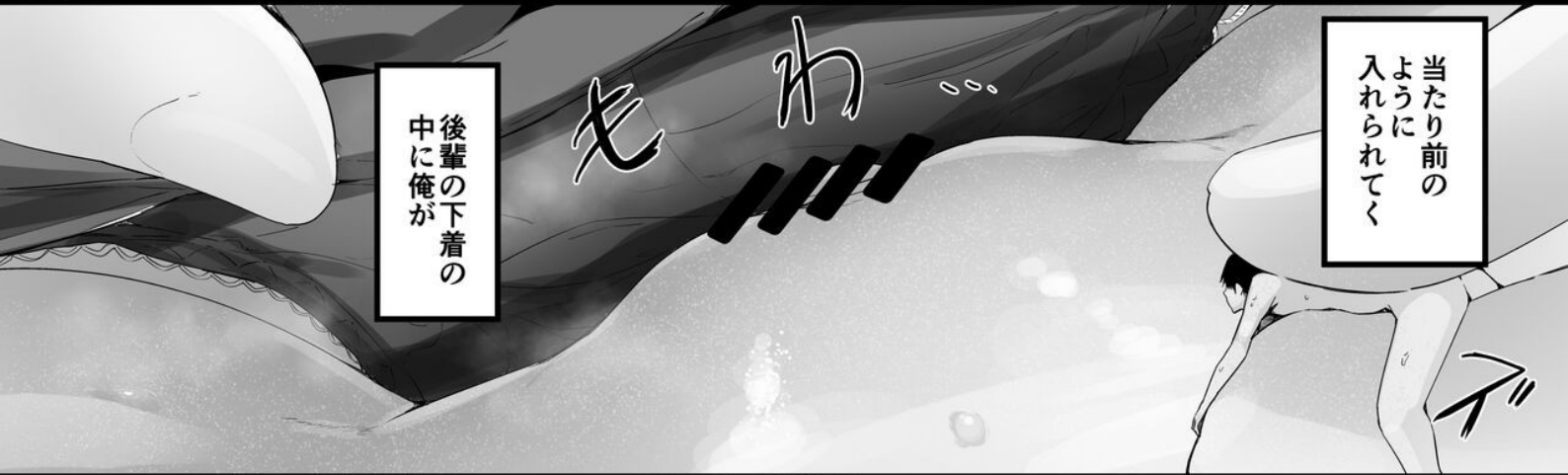






後輩の下着の  
中に俺が

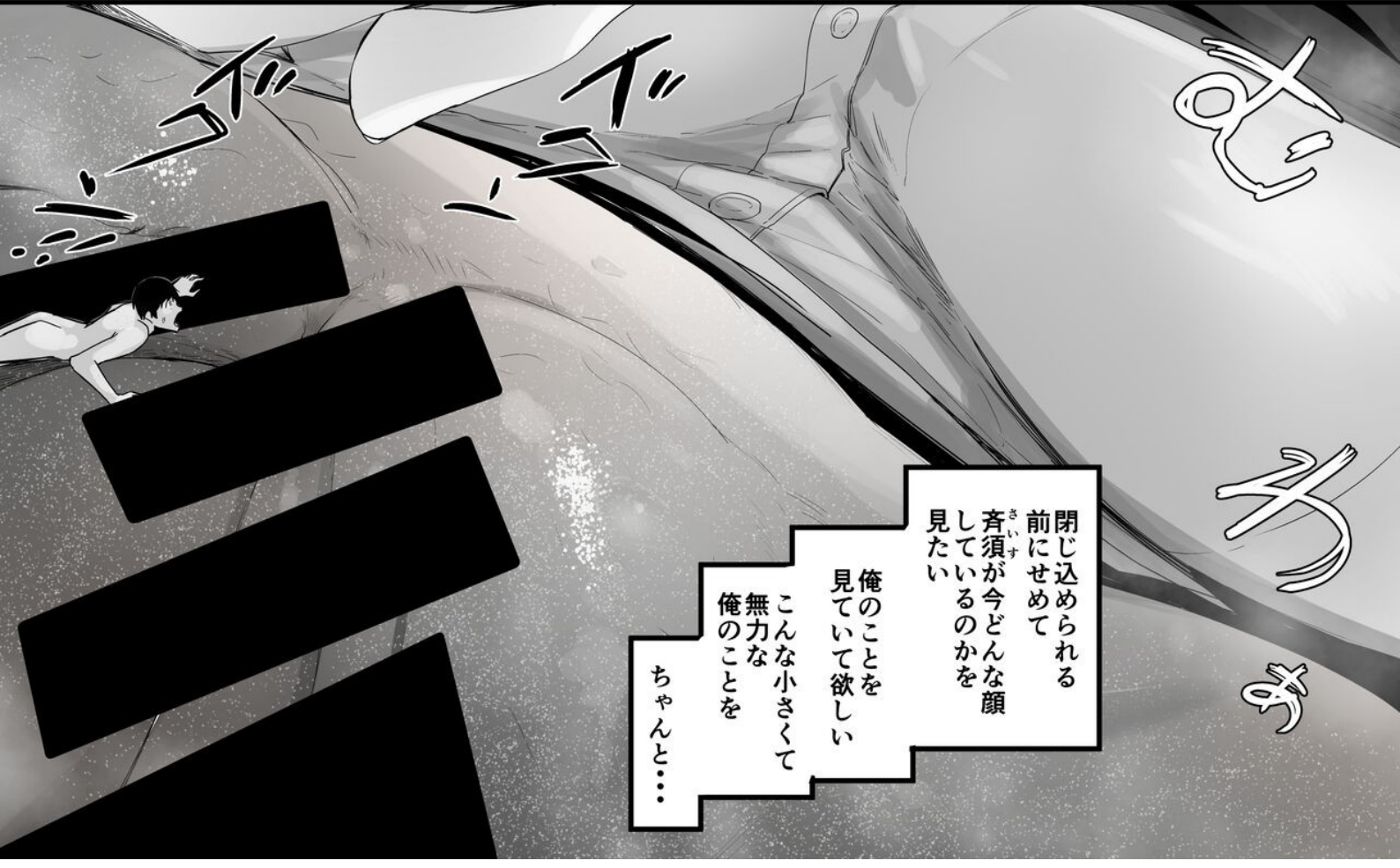
当たり前の  
ように  
入れられてく



怖い!!!

怖い...

怖い



閉じ込められる  
前にせめて  
齊須さいすが今どんな顔  
しているのかを  
見たい  
俺のことを  
見ていて欲しい  
こんな小さくて  
無力な  
俺のことを  
ちゃんと...



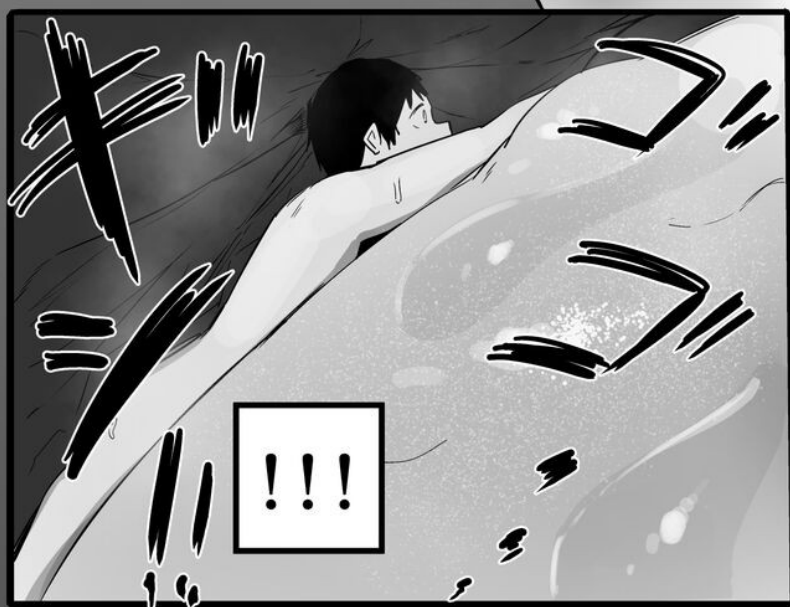
今の齊須とって俺は

ただの道具としてしか見えていない!?か



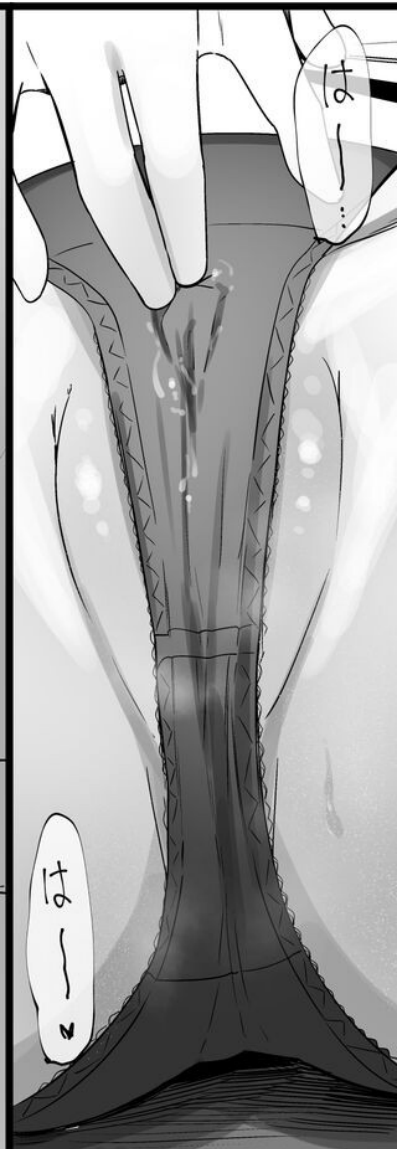
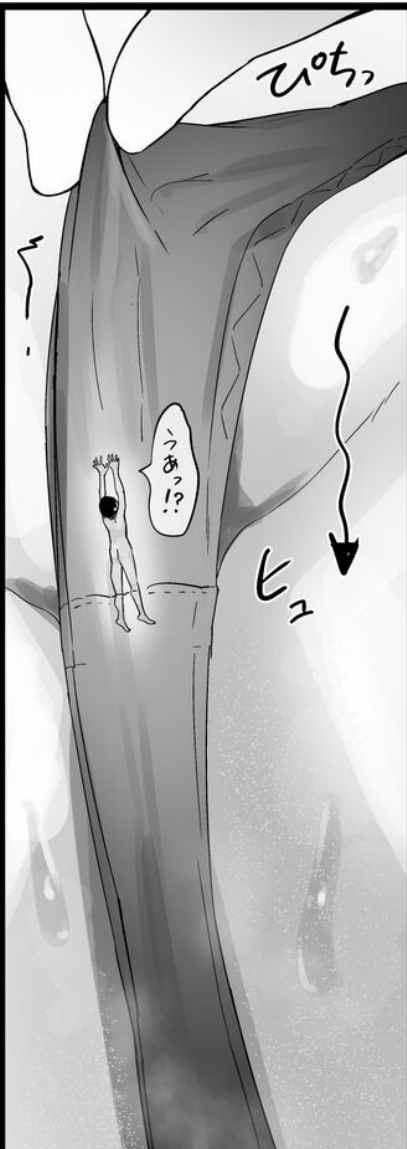
俺のことも見向きもしてなかった

オナチ自慰に夢中なんだ



!!!



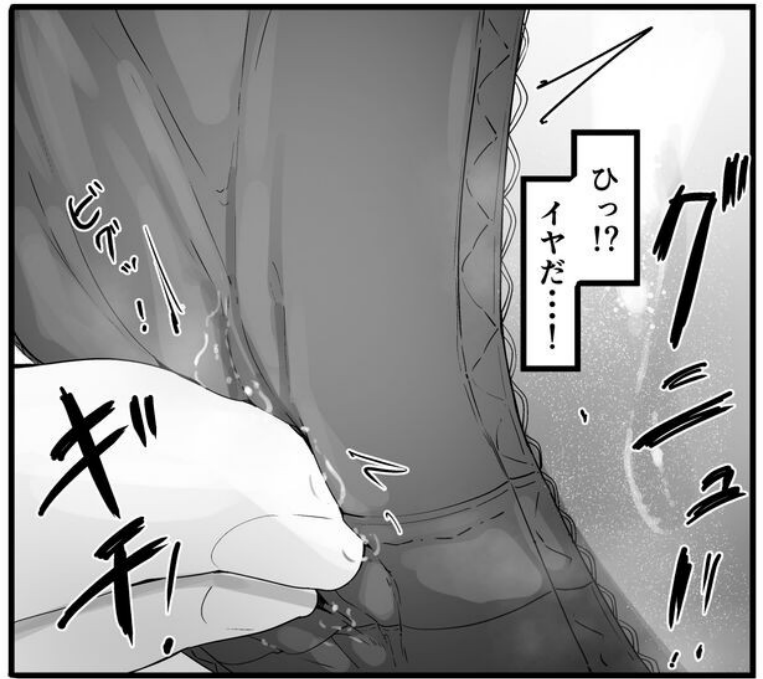






挿入れられる!?

齊須の…  
ナカに!



ひっ!?  
イヤだ…!

グ  
ニユ  
!!



は…

はあ…

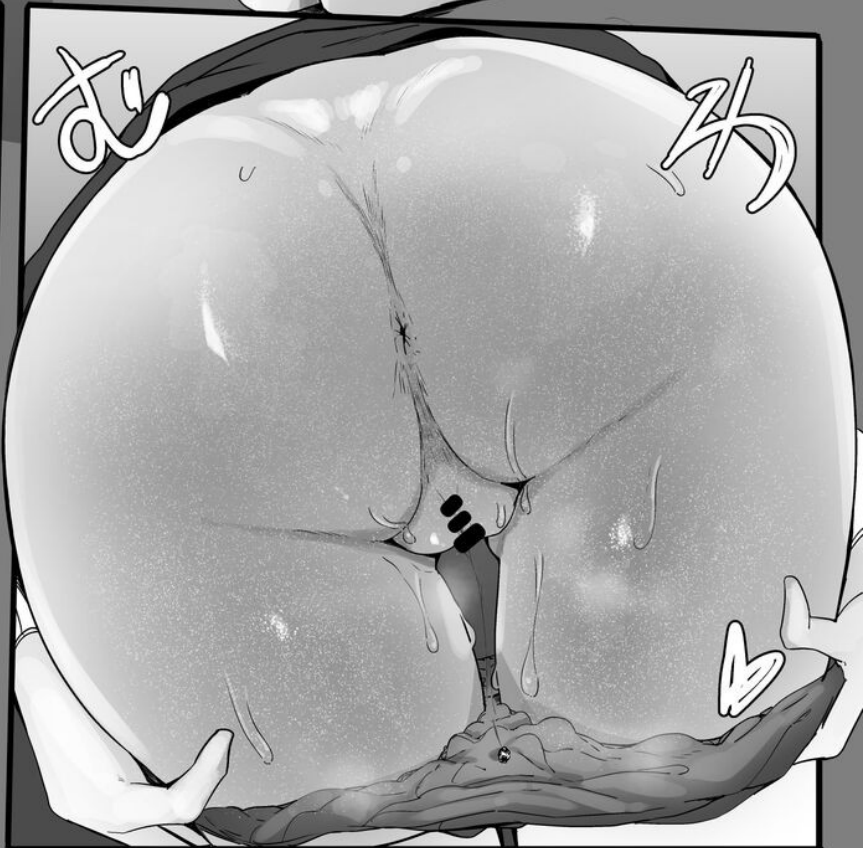
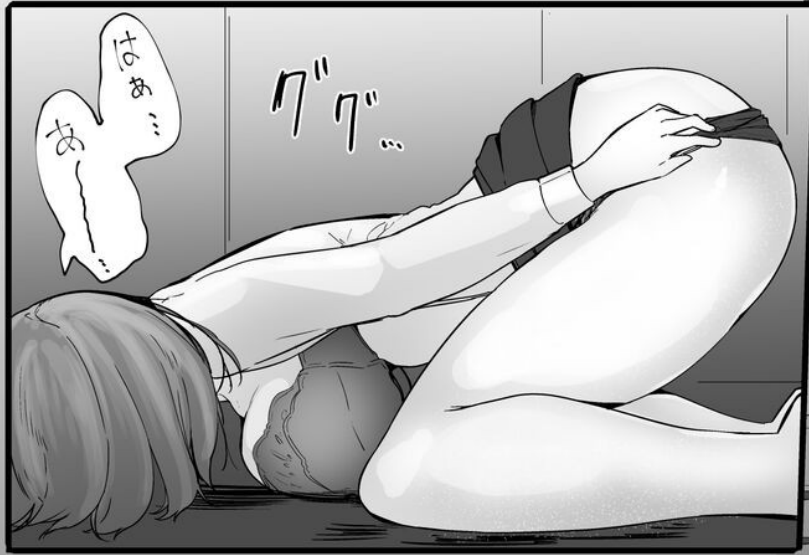



たぬ!!



と  
ク!

あ!






もう少しで  
お○んこに先輩  
入れて  
かき回すところでした

た...  
な...!

は...  
は...

びび  
びび

げほ...  
げほ...



あー  
ヤバかった…

ガマンできて  
よかったー





はあ...

はっ!!

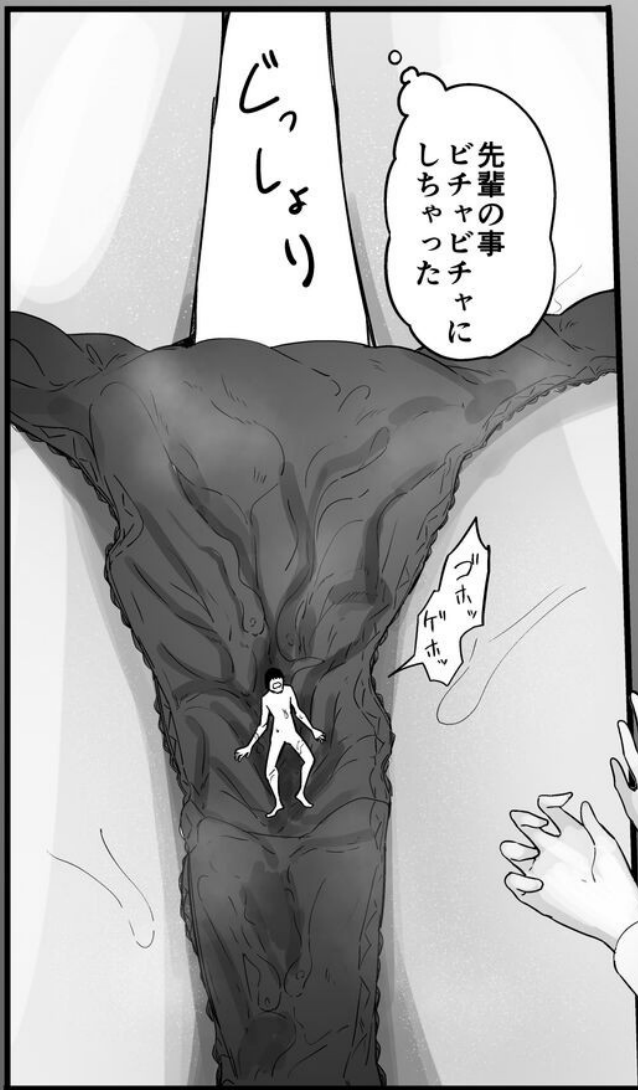
続く...

あ!!

あ!!

いっ!!

ググ!!





サイズフェチなら嬉しいんじゃないですか？

ほらクリ○リスの上

おあずけしちゃいましたね

次は先輩の番ですよ♡

ふっふっ♡



恥ずかしながらなくていいんですよ？

そんな…  
怖くはない…



そこで思いっきりエッチしてみてもいいから上から見てあげますので

!?



えっ…？

ニジで!?



そういうえばさっきつまんだけ怖がってましたよね

じゃあちよっと大声で命令したら…



いや…  
俺もう十分満足したから…

えー絶対ウソですよ  
そんなに固くしてるんですから

本当は怖くてそれどころじゃない



潰すわよ？

10秒以内に  
オナニー  
しないと



ねえ？



言葉だけ聞けば  
普段の生意気な  
音須なのに

この巨大な体と  
声が響いて  
本能に響いて

冗談に  
聞こえない…!



え

ウソ

こんなので？



ヤバい  
時間が！

こ  
こうすれば  
いいんだよな…

うう…

ググ

ミグ

ホントに  
エッチ始めちゃった  
先輩に  
言うこと聞かせる  
なんて一瞬でしたね

はあ

全身  
丸見えですよ？

ねえ  
気持ちいい  
ですか？

話し  
かけるなっ!!

はっ

もー  
無視しないで  
くださいよー

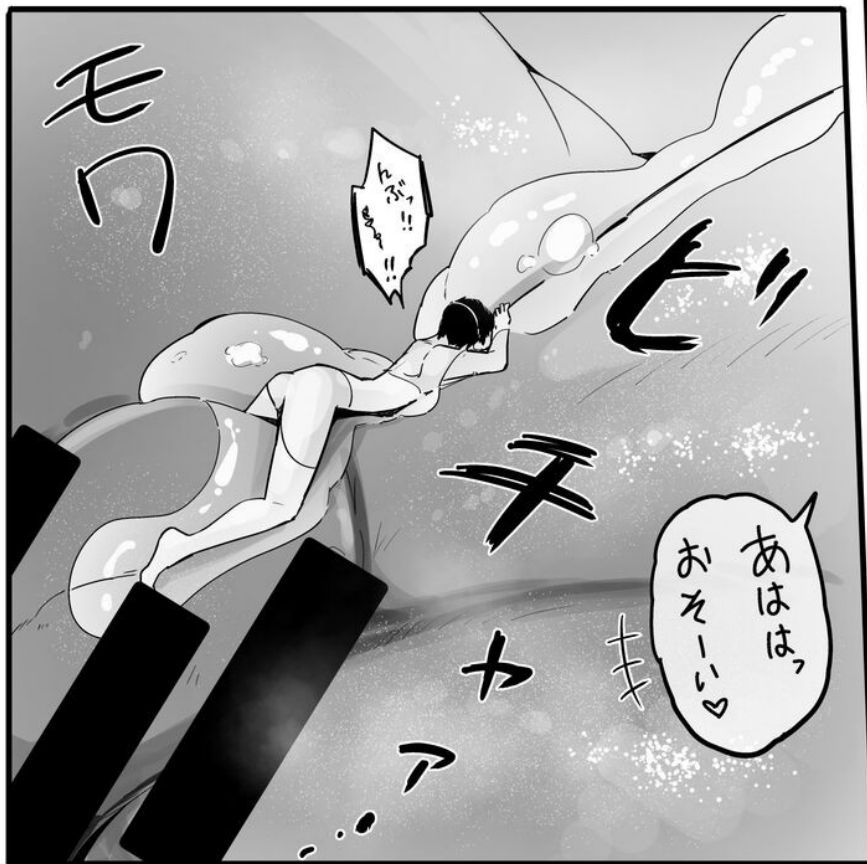
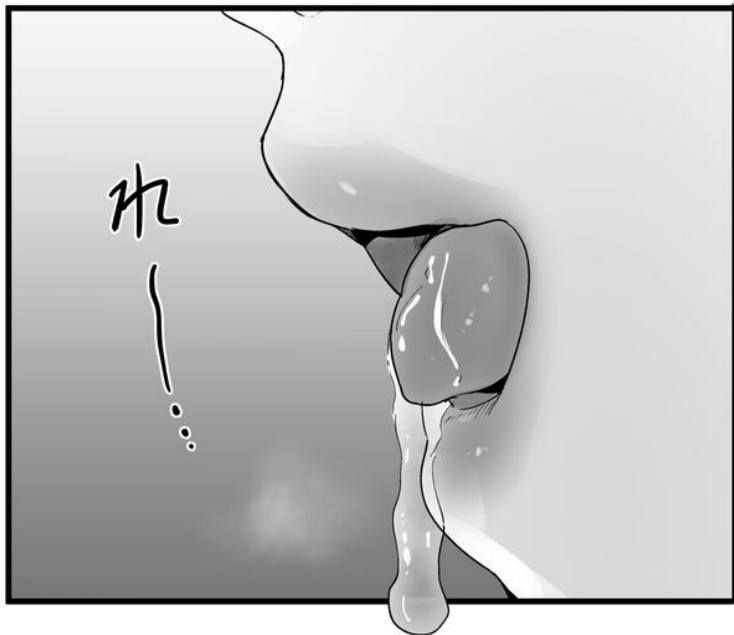
アッ

アッ

アッ

はあ

はあ  
はあ  
はあ





やっぱり好きなんですネ こういうの

さっきより元気に動いてる

なんだか私小人の扱い方わかった気がします

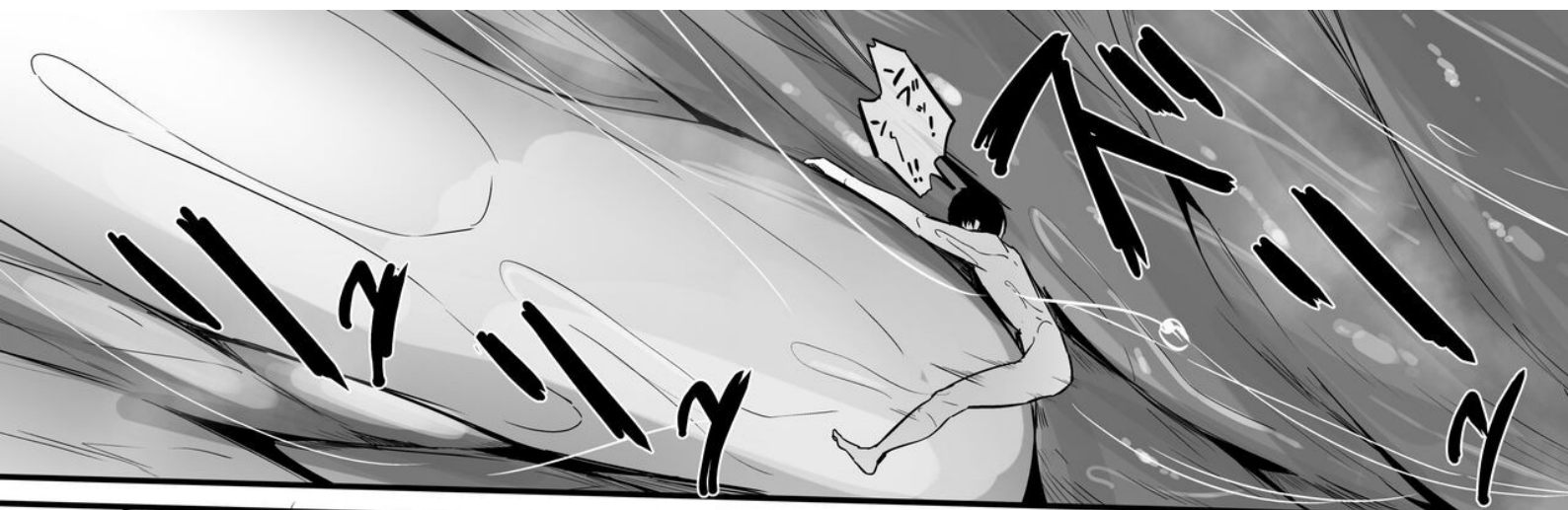


濃すぎる音須の匂い……

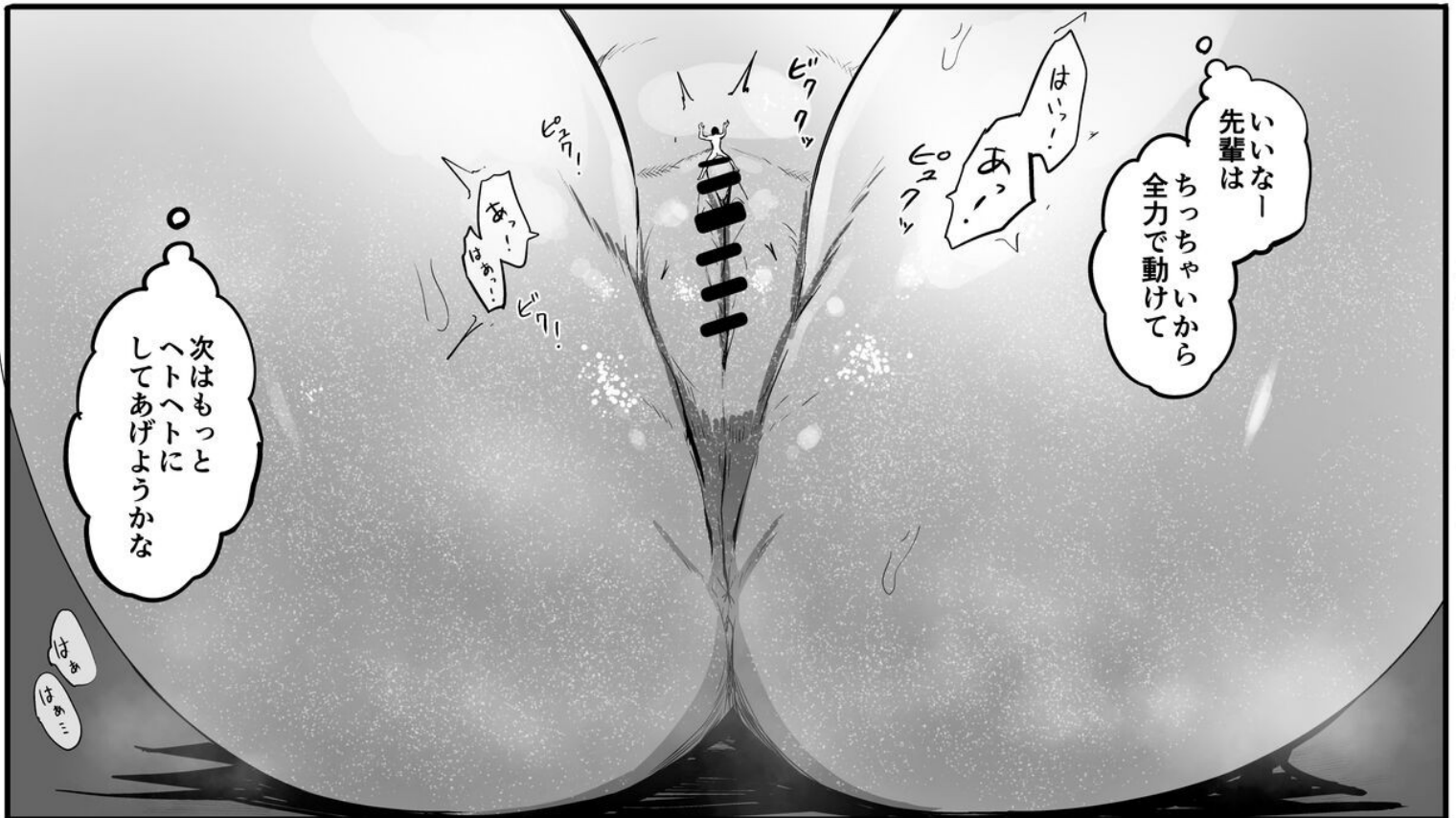


あ これヤバ… ちよっともう我慢できないかも

















先輩は  
生粋きんすいのサイズフェチ  
ですよね〜

ズ

はっ  
はっ  
はっ  
ごめん！

別に  
謝あやまりなくて  
いいですよ

私も先輩縮めるの  
楽しいですし

ズ  
ズ  
ズ

ズ



こんな  
やり取りが  
日常になっていった



出る？  
しよ

気持ちいい？



…  
先輩  
まじで  
ヘンタイですよ

ドン引き

はい？  
今夜は  
小さくした先輩を私の  
パンツに入れたまま  
寝て欲しい…？



わーい  
な

さすがに  
そんなこと…



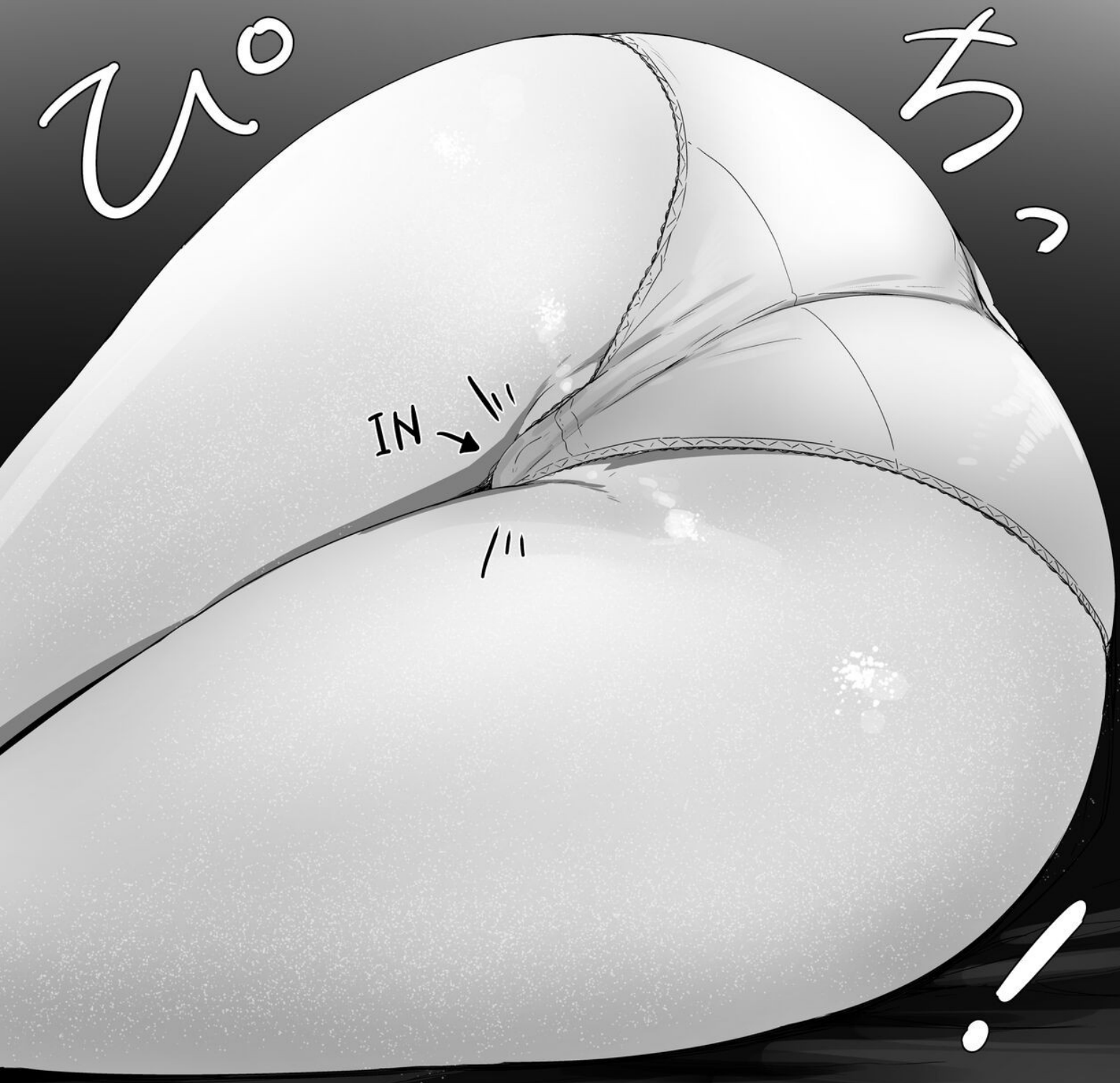
あーもう！

わかりましたよ！



みじ  
惨めすぎです

そんな小さい身体で  
土下座しないで  
くださいよー





この前も  
そうだったけど  
本人に見られて  
無いって状況に凄  
興奮する…



グ

さいす  
齊須の巨大な  
下着の中  
やっぱり  
すごい

モゾッ

グ

これじゃ  
変態って言われても  
しょうがないよな



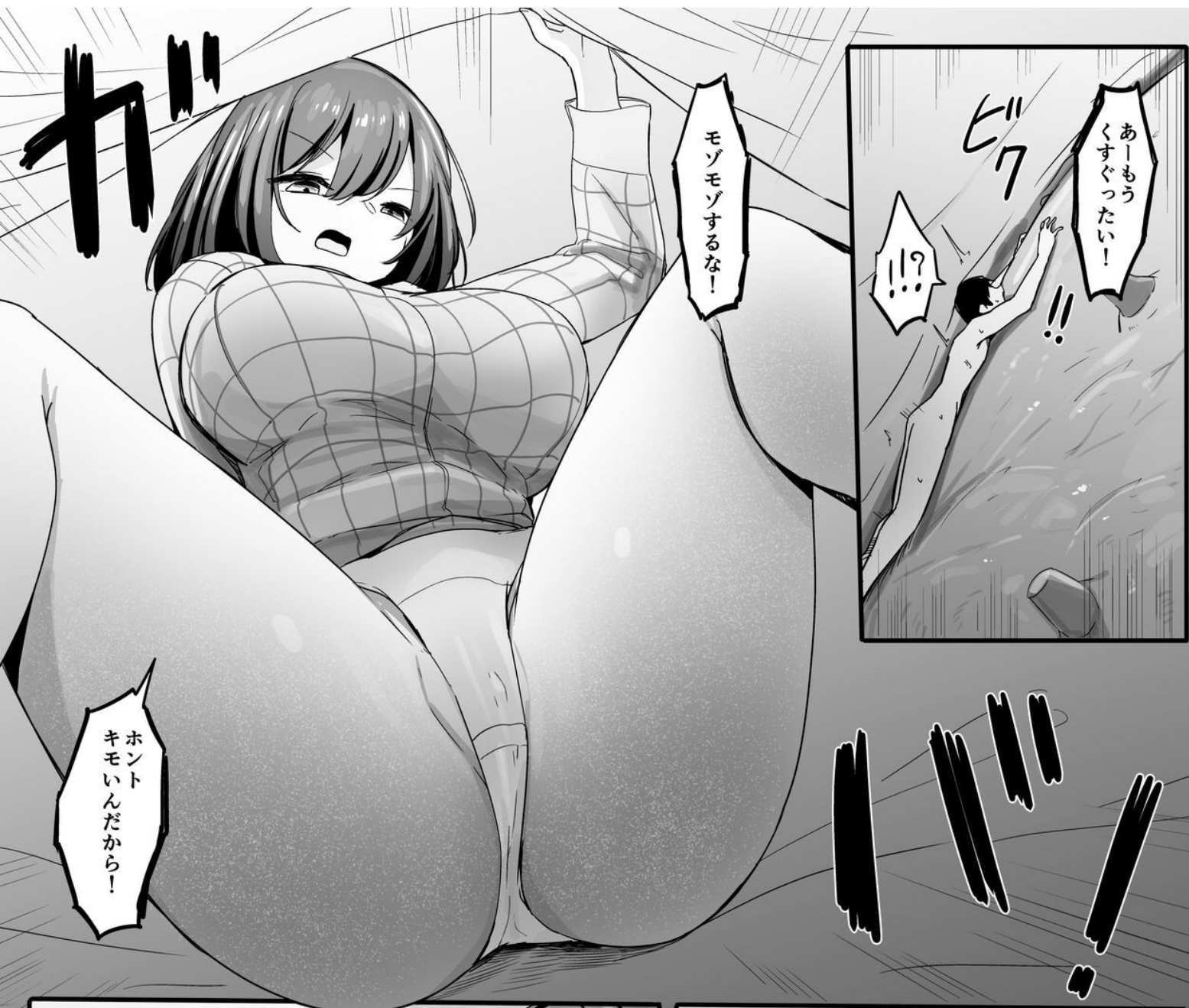
んっ!



実際は  
1ミリ程しか  
無いんだらうけど  
今は掴むのに  
ちょうどいい

きちんと手入れして  
目立たなくしてる  
陰毛もこのサイズだと  
ツノみたいに主張してくる

1mm



ホント  
キモいんだから!

モゾモゾするな!



ズ  
ズ  
ズ



何だ?  
この音...?



あまり調子に乗らないで  
くださいね

指で押せばすぐ  
悲鳴上げる程  
弱いくせに...



しまった!

やりすぎた...!?

ズ

そこが  
そんなに好きなら

もっと広くして  
あげますよ!

ほら...

縮め!

ポタ

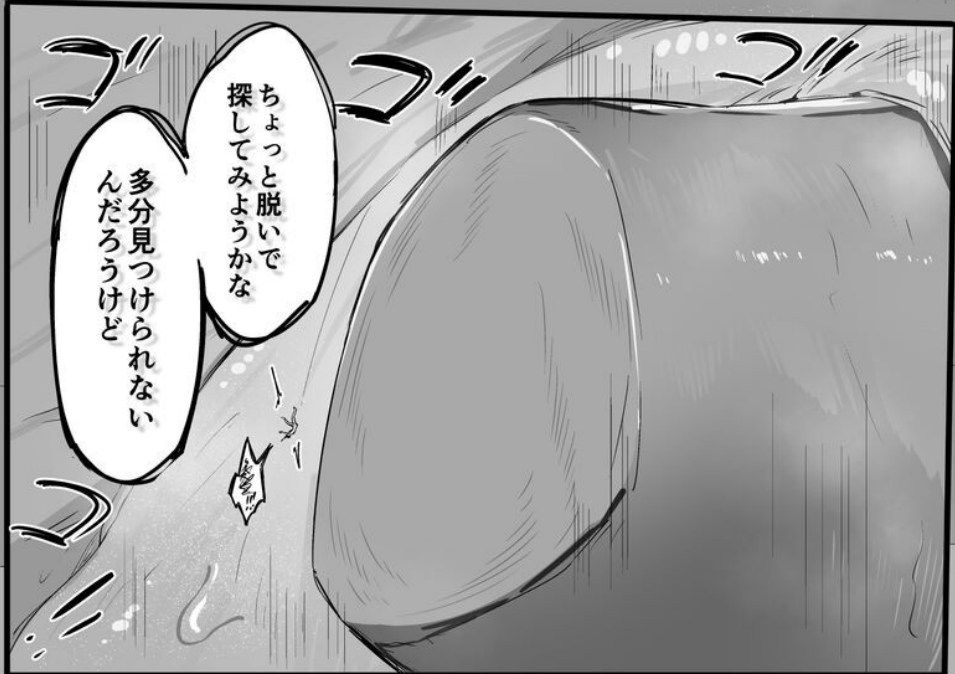
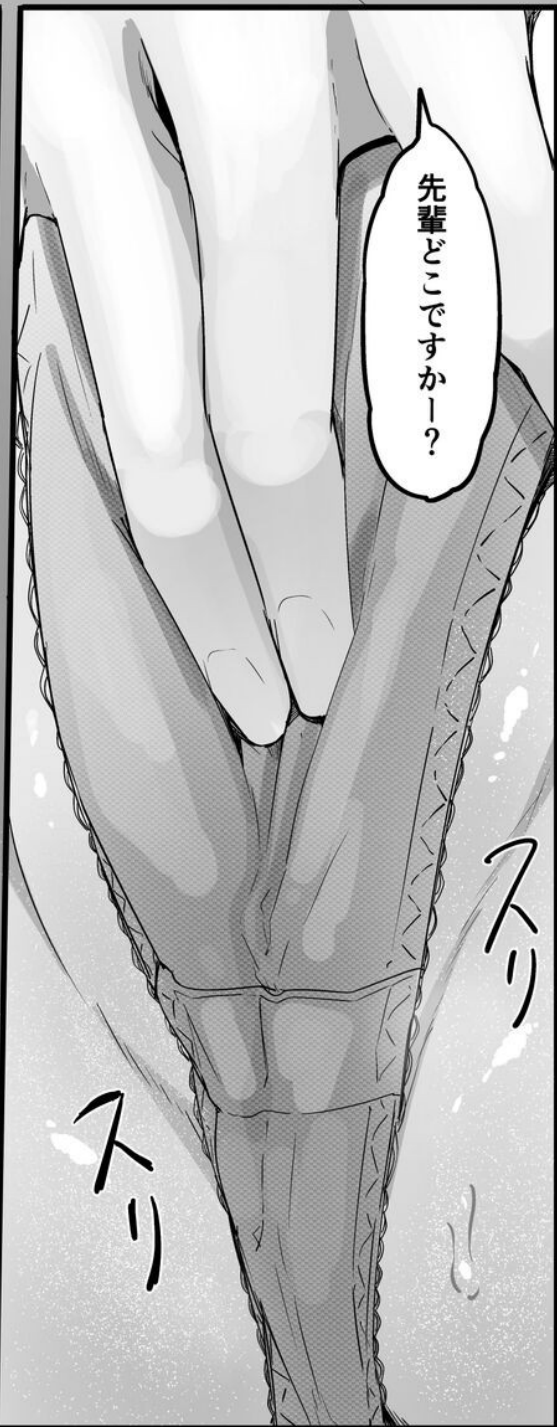
ポタタ!

まだ  
縮小が  
おさまらない...!

あっ  
ああっ...

きん  
ぞねね!  
たーん!

えっ  
更に  
小さく!?



当然のように  
縮みすぎて  
目に見えないですね



先輩にしてみれば  
どこまでも広がる  
下着の繊維の上で  
私のおま○こから  
伝わる熱と匂いに  
感覚支配されてるのかな



この声だって  
こだまのように  
何重にも響いてますか？

ねえほら...

ばーか♡



※10分経過

うーん  
先輩ひよっとして

コレ

かなあ

0.18mm

白い下着だから  
見つけられると思ったけど  
それ以上に小さすぎて  
無理ですね

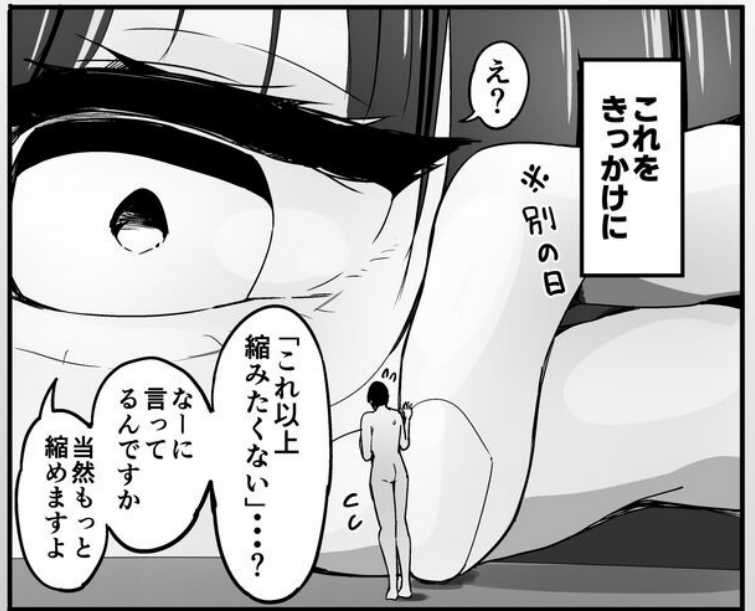
もしそうなら  
手振ってもらえますか？

……？

やっぱこれも  
ただのゴミっぽい

もしかして  
ゴミより小さいのかも

続く...



今日は私の「そこ」で  
途方に暮れててくださいね

芯

微生物となった  
俺にとって育須は  
超超上位な存在

あ  
あ

育須の体にへばり  
付きながらも  
俺はいつさい育須に  
認識してもらえない

このまま  
仕事に行くので

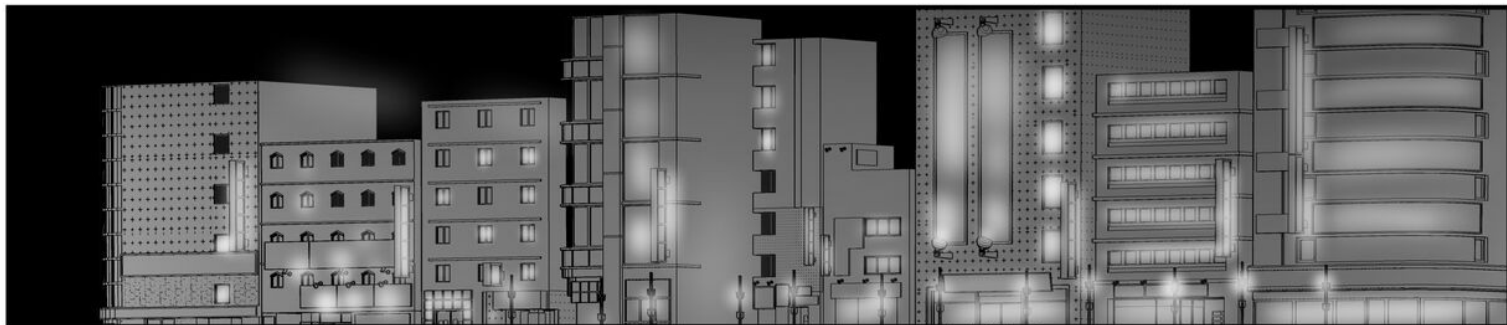
先輩は一日中  
私のブラの中生活です♡

さあ

はい

はい





むふふ

朝と比べたら  
今の下着の中  
汗とか匂いで  
凄いかうい  
なってるんだらうな

縮小化薬の効力は  
あと数時間

今日も  
仕事疲れた...

でも先輩は  
私の胸で  
もつと大変な目に  
あつてるって思うと  
仕事中なのにドキドキ  
しちゃった



家に帰って  
元に戻ったら  
先輩に感想聞こ

もぞ

...え？





なんで...?!

ウン!?



まだ家まで  
数駅あるのに

はっ

はっ



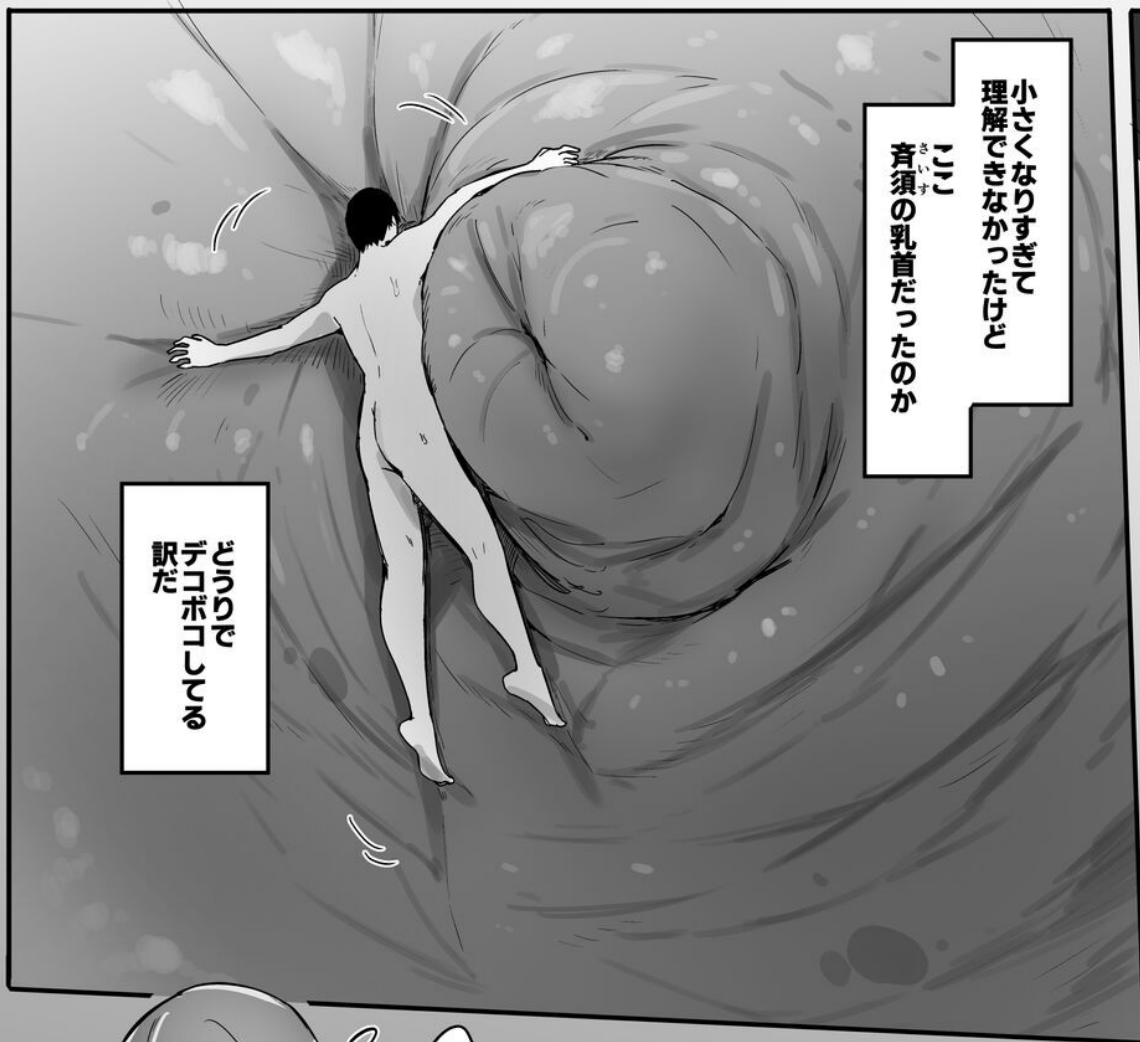
ひゃ!  
!?

ジュクジュク...



先輩もう  
戻り始めてる...!?

はっ  
はっ  
はっ



小さくなりすぎて  
理解できなかったけど

こころ  
育須の乳首だったのか

どつり  
でココボコ  
してる  
訳だ



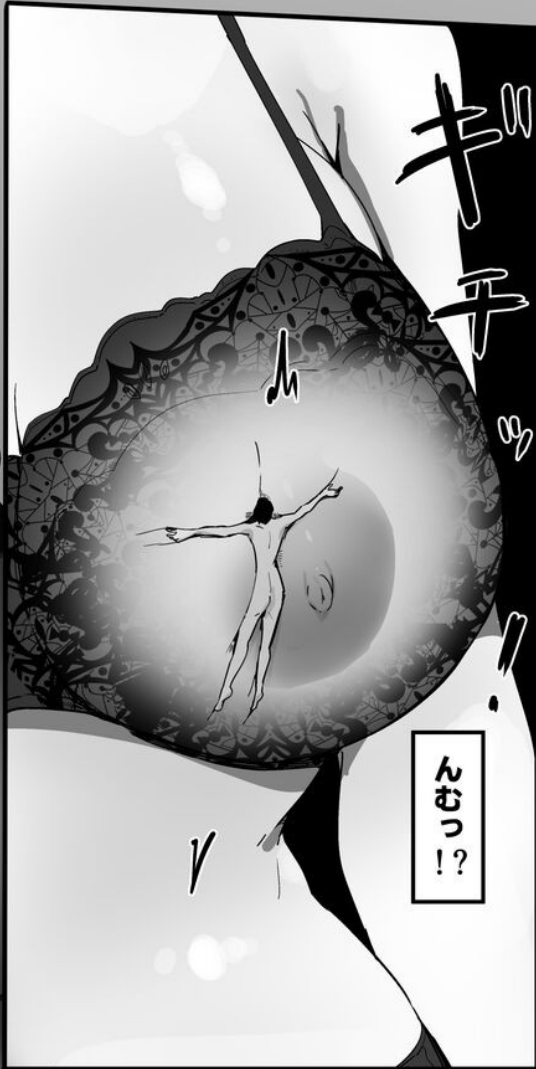
むっ

あれ  
元に戻っていく



どうしよう

早く  
帰らなきゃ



んむっ!?



どんだん元

戻って...



モロ

え...あ

モロ

もう服の上からでも  
形がわかるくらい  
大きくなってる



ひそ  
静かにっ  
なるべく  
大きくならないで  
ください!!!

そんな  
無理っ!



まだ電車の中です

ひそ

え!!?





だ!!

新〇沢  
新〇沢

ゴ  
ニ  
ク  
ク

!!



匂いも  
きつ  
まり  
強い

育須の体  
どんだん  
汗ばんできて



それに体がっ

こすれっ……



走ると  
さらに揺れる!

はあっ

はあっ

ゆえっ

ゆえっ!



想像以上に  
気持ちいいっ…!!

やばっ  
今の人めっちゃ  
見た!

キッ

ゆわっ

ゆわっ

んんん!!  
んんん!!

ア  
ア

このままだと  
いきそう…!!

ぶるん!

んむ…!!

ぎゃ!

かチャ

ウウウウ

ん





今日で  
わかりました

先輩は  
固定されて  
押し付けられるのが  
好きなんです

!!!

フ  
たり

まって！  
違っ  
許しっ

暴れても  
逃げられませんよー？

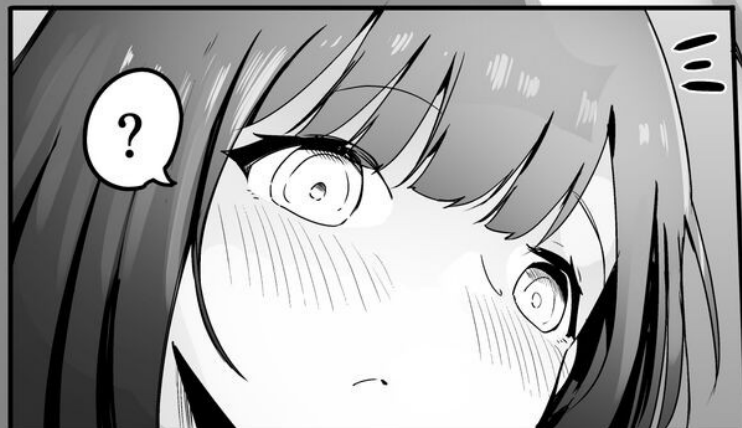
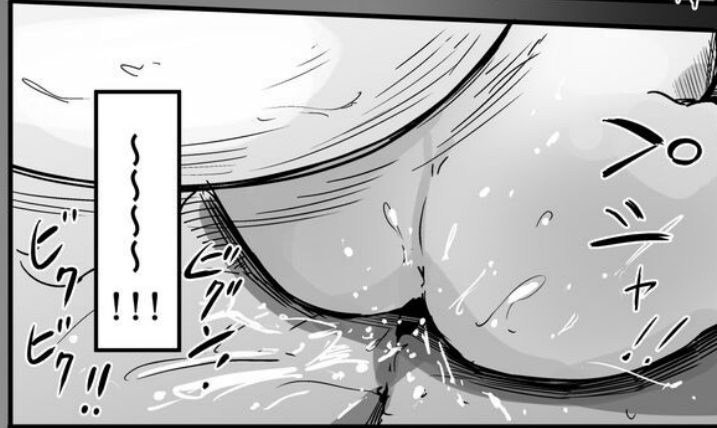
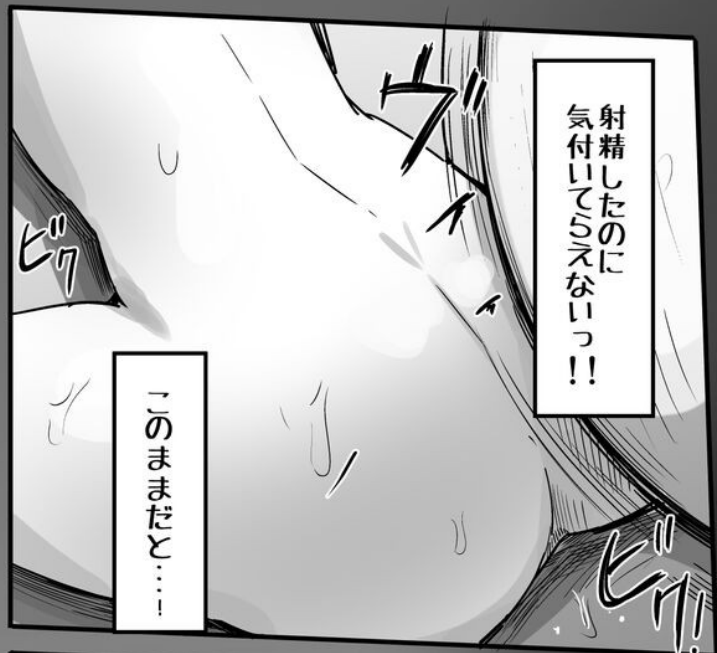
今の先輩  
絆創膏にすら  
敵わないほど  
弱いんですから♡

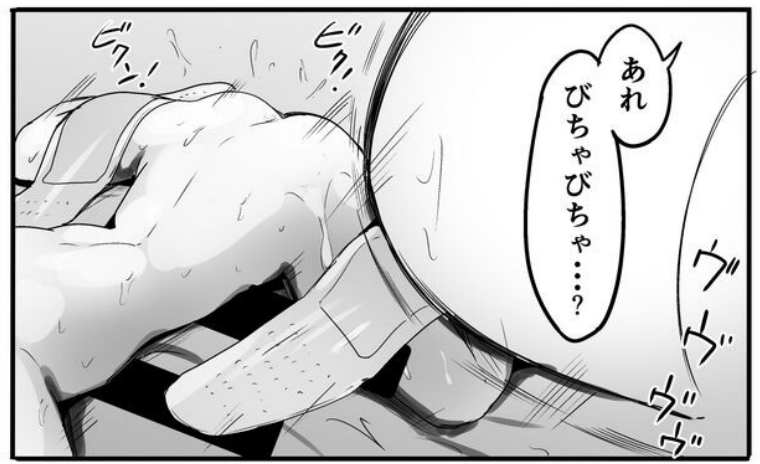
ひっ  
!?

ヒュー  
ヒュー

モイ  
モイ







END